

# 研究報告

2015/09/17 M2 厚田耕佑

## 実施内容

### ① 小谷実験補助

詳細は小谷の研究報告を参照

自身の内容としては、反射型-分光器の系作成。大部分は厚田が作成し、計測に最低限必要となるアライメントなどは一度、小谷にもさせ、最終的な調整は厚田が行った。

現状：ビームスプリッターが透過：30%であるため、パワーが低いですが、臚ではカウントレート6~7桁(信号なし or 異なった波長では3桁未満)が観測されている。

### ② 小型系

ガルバノのマニュアルなどを読み、届き次第系を組み上げる予定だったが、報告のとおり。

## 今後の予定

届けば、ガルバノ系構築@シルバーウィーク

届かない場合は従来系でガルバノを想定した実験や確認を行う。(さまざまなスキャンパターン(リサーチ、ラスターvs正弦および周波数設定による変化など)をプログラムでシミュレーションする。